

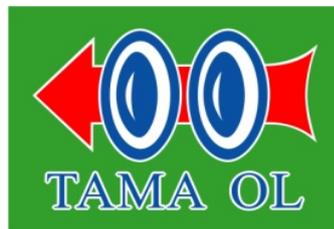
「日本ランキング対象大会」

多摩オリエンテーリングクラブ創立50周年記念

長佐古杯争奪

## 第38回ジュニアチャンピオン大会 プログラム

期日 2021年4月18日(日) 雨天決行・荒天中止  
場所 埼玉県飯能市・東京都青梅市  
会場 あいわ広場(飯能市阿須224付近)



主催 多摩オリエンテーリングクラブ  
後援 飯能市教育委員会  
東京都オリエンテーリング協会  
協賛 OLG奥武蔵野(小笠原揚太郎氏)  
O-Ajari (田島利佳氏)  
株式会社ニチレイ  
協力 青梅レクリエーション研究会  
あいわ広場

大会ホームページ <http://www.orienteering.com/~tama>

### タイムテーブル

8:30	会場オープン
8:45	受付開始
10:00	トップスタート
12:30	スタート閉鎖
13:30頃予定	表彰
14:30	フィニッシュ閉鎖
16:00	会場閉鎖(行事終了次第)

### 目次

実行委員長挨拶	1	表彰	7
感染症対策について1		緊急対応事項	7
交通案内	2	歴代チャンピオン一覧	8
会場案内	3~4	長佐古杯について	9
競技に関する情報	4~5	協賛広告	9~10
競技の流れ	6~7	体調申告用紙	11

## ご挨拶

大会実行委員長 菊澤 恵三

この度はジュニアチャンピオン大会に参加申いただき誠にありがとうございます。今大会は新型コロナウイルス感染症の影響で当初の1月開催から延期となりました。関係者の皆様にはご迷惑をお掛けしましたが、ご理解頂ければ幸いです。また当日申込み受付の廃止や表彰式の縮小などの感染対策を行いながらの開催となります。これまで経験したことのない環境下での開催となります為、参加者の皆様にあたりましては、このプログラムを是非よくお読みいただき安全に競技を楽しんで頂ければと思います。このようなコロナ禍の状況にありながら400名を超える申込みをいただき、運営者として嬉しくもありまた身が引き締まる思いです。参加者の皆様は是非七国峠を存分に楽しんでいただければと思います。

オリエンテーリングは地元の方々の里山を使用させていただけることで成り立つ競技です。今回も地元の皆様の多大なるご理解、ご協力をいただいております。また大会に花を添える多数の賞品をご提供いただいた協賛の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

## 新型コロナウイルス感染症対策について

本大会は、日本オリエンテーリング協会の定める、「オリエンテーリング大会、練習会開催時における新型コロナウイルス感染防止のためのガイドライン」に基づき開催いたします。以下に感染症対策を掲載します。

1. 屋外会場で行います。
2. 当日申込み受付、初心者説明は行いません（対面での会話をできるだけ減らします）。
3. 表彰式の規模を縮小します（ジュニアクラスのみ行います）。
4. 役員はマスク着用と手指の消毒を徹底します。

### 参加者の皆さまへお願い

1. マスクの着用について
  - ・競技中 → マスクの着用または携行をお願いします。
  - ・競技中以外(スタート地区への移動、フィニッシュ地区からの移動も含む) → マスクの着用をお願いします。
2. 参加者同士密にならないようにお願いします。食事等でマスクをはずす時は対面にならないよう気をつけて下さい。
3. 体調申告用紙を提出して下さい。用紙はこのプログラムの最終ページにあります。あらかじめ印刷・記入したうえで受付に提出して下さい。体調申告用紙をお忘れの場合は、受付に若干用意します。検温器を受付横に設置します。
4. 以下のいずれかの事項にあてはまる場合は参加をご遠慮下さい。
  - A. 当日の体温が37.5度以上
  - B. 開催2週間前までに以下の事項が認められる場合
    - ・平熱を超える発熱(概ね37.5℃)
    - ・体調不良(咳、咽頭痛、風邪の症状、倦怠感、臭覚味覚異常など)
    - ・新型コロナウイルス感染陽性と判断された者との濃厚接触した場合
    - ・同居家族や職場に感染が疑われる方がいる場合
    - ・大会開催日より過去2週間前までに政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航やその方との濃厚接触がある場合

※4の事項に該当し、参加をとりやめた場合は、地図を郵送させていただきます。

4月中に [tamajc@googlegroups.com](mailto:tamajc@googlegroups.com) までご連絡下さい。

# 交通案内

## 西武池袋線「元加治」駅から徒歩の場合

約1.3km、徒歩約20分、テープ誘導はありません。下記の図の黄線で示したルートでお越し下さい。道路横断時は信号を守って下さい。車には充分気を付けて下さい。



## 自家用車、オートバイ利用の場合

- 追加の駐車場を確保しましたが、駐車券申込みの方の台数分、ぎりぎりの見込みです。できるだけ相乗りで台数を減らすようご協力をお願いします。
- あいわ広場の入口で役員の指示に従い、会場駐車場または、会場から徒歩3分の第二駐車場に駐車してください。その際、奥から詰めて駐めて頂きますようご協力をお願いします。大会ホームページに駐車券を掲載しましたので印刷してお持ち下さい。(ダッシュボードに掲示して下さい)
- 駐車場(会場)へは下図を参考にお越し下さい。通行量が多いので、あいわ広場への右折入場を避けるためご協力をお願いします。

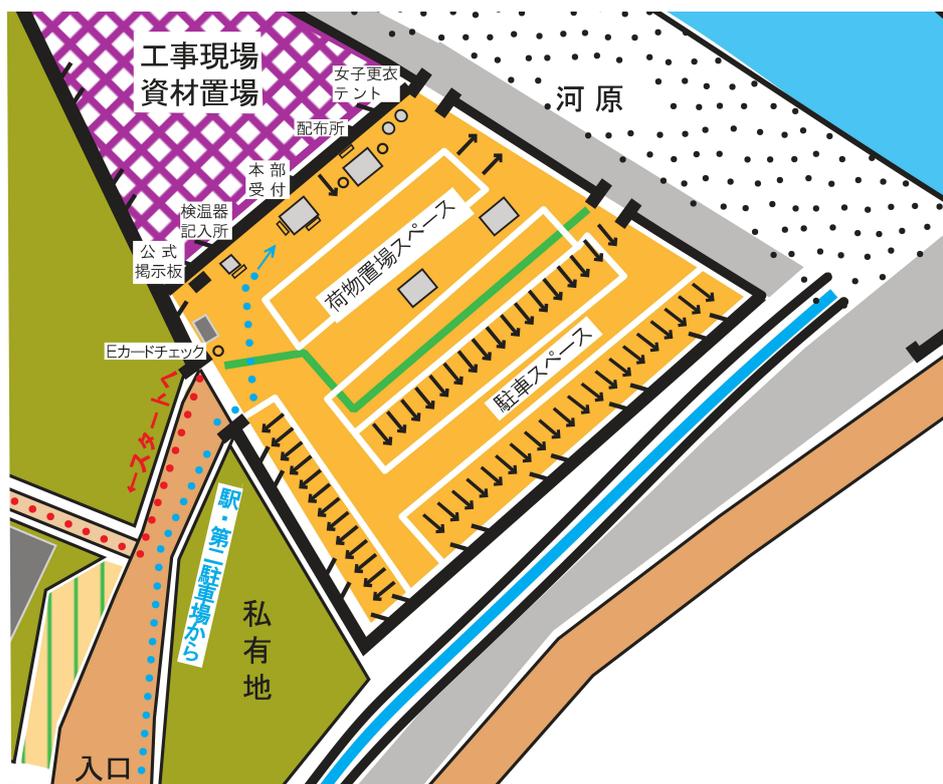


# 会場案内

## 会場レイアウト

- 会場内の配置については会場レイアウト(下図)をご覧ください。レイアウトは、天候等により若干変更になる場合があります。駐車場兼用会場であり、入口が一つしかありませんので、車と歩行者が交差するところでは、注意してください。
- あいわ広場内にはトイレはありません。できるだけ駅やコンビニで済ませて来るようにお願いします。近くに阿須運動公園の公衆トイレがありますが、数は男性用(大1、小3)、女性用3です。公園利用者を優先する為、役員の指示に従ってください。
- 会場に公式掲示板が設けてあります。重要な競技情報、プログラム発行後の変更事項など大切な情報を随時掲示しますのでスタート前に必ずご覧ください。
- ごみは各自自宅までお持ち帰り下さい。地域のごみ箱や駅など途中での投棄は絶対にしない様にして下さい。

## 会場レイアウト



## 受付

- このプログラムの最終ページに掲載している「体調申告用紙」を各自印刷し、あらかじめ記入したものを受付に提出して下さい。
- 受付後、本部横の配布所にて、ナンバーカード、E カード(レンタルの場合)等の入った袋をご自身でピックアップしてください。クラス別、出走時刻順に箱に入れてあります。
- 申込に不備のあった方には「お知らせ」の紙を入れてあります。「お知らせ」を持参の上、本部までお越し下さい。
- 配布所では、ご自身のものだけをお持ちください。残った袋を欠席確認に使うことがありますので、友達など他人の袋は持って行かないようにお願いします。
- ご自分の E-カードを忘れた場合、E-カードに不具合があった場合は、ナンバーカードを持参のうえ本部へお越し下さい。E-カードレンタル料300円が必要です。
- 感染症対策の一環で代走は受付出来ません。無断代走は厳禁とします。
- 若干の貸出用コンパスを用意します。競技終了後本部に返却して下さい。保証金は不要ですが、紛失・破損した場合は弁償金として3,000円をいただきます。
- レンタル E-カード を紛失、破損した場合は実費を頂きます。高価なものですので、紛失しない様にご注意下さい。簡便な E-カード紛失防止器具を用意しました。希望者には無償で貸し出します。本部までお越し下さい。

## 新歓用クラス申込者の受付

- 本部で参加費をお支払い下さい。E-カードとナンバーカードをお渡しします。スタート時刻の指定を受けて下さい。

## 初心者説明

- 今回は新型コロナウイルス感染症予防の観点から行いません。オリエンテーリングが初めての方は、事前に先輩、仲間等から競技のやり方の説明を受けた上でスタートに向かってください。説明を受けることなしにスタートに向かうことのないようにお願いします。

# 競技に関する情報

## 競技形式

- 個人・ポイント形式のミドル・ディスタンス競技
- 日本オリエンテーリング協会の定める「日本オリエンテーリング競技規則」に準拠  
※2021年4月1日より新しい競技規則となっておりますが、本大会は対応が間に合っておりませんので以前の競技規則に準拠となります。
- 計時方式は全クラス、EMIT社の電子パンチングシステム(E-カード)を使用

## 地図

- 使用地図 「七国峠2021」  
2019年1月に開催された「第36回ジュニアチャンピオン大会」で使用した「七国峠2019」の地図を2020年11～2021年3月に修正調査
- 縮尺 1:10,000 B4サイズ横 (JME,JWE,M18,M21A,W21A,M21AS,W21AS,M45A,M60A,W50A)  
1:7,500 B4サイズ横 (上記以外のクラス)
- 等高線間隔 5m
- 走行可能度 4段階表示
- 国際オリエンテーリング地図図式(ISOM2017)に準拠
- 特殊な地図の記号

### ISOM2017 準拠

- × ほこら/石碑/看板  
Small Shrine/Stone Monument/Signboard
- + 墓・墓地 (立入禁止)  
Grave/Graveyard (out of bounds)
- 植生界・樹列  
Distinct vegetation boundary/Tree row
- 立入禁止区域のハッチは、  
可読性を高めるため、規程より  
薄い色で表示しています。

- ビニール袋封入済み (PE製 0.08mm厚)
- 会場内に11:00まで旧マップを掲示します。会場内に過去の「七国峠」の地図を持ち込むことを禁止します。

## コントロール位置説明

- ISCD 2018に準拠。ただし、すべてのN(初心者)クラス、M12、W12、M15、W15の各クラスは日本語を併記してあります。
- コントロール位置説明表はスタート地区で配布します。コントロール位置説明は地図に印刷されています。

## 競技時間

- 競技者の安全のため、競技時間は最大120分(2時間)とします。120分を超えた場合失格となります。失格者はタイム・順位は表示されません。
- スタート後120分以内にフィニッシュを通過できるよう、競技の途中であっても速やかにフィニッシュに向かって下さい。

## トレインおよびコースプロフィール

東京近郊では数少ない本格的な里山トレインで、東西に伸びる大きな尾根・沢は、枝尾根・沢が複雑に入り組んでおり、尾根線・沢線には小道が多く発達しています。急峻な斜面は滑りやすく、雨天時には特に注意が必要です。上級者コースは細かな地図読みが求められる区間・道走りでスピードの上がる区間・登坂力が求められる区間が織り交ぜられています。中級者コースは道を辿りながらチェックポイントを確認して、道上から見えないコントロールにも正確にアタックすることが求められます。初級者コースは道の分岐や道と水系との関係を捉えながら道を辿ることが求められます。

## コース情報一覧

クラス	距離 (km)	登高 (m)	優勝設 定時間 (分)	申込み (人)	クラス	距離 (km)	登高 (m)	優勝設 定時間 (分)	申込み (人)
JME	3.4	215	35	22	W21A	3.6	225	35	37
JWE	3.1	170	35	3	W21AS	3.1	170	40	7
M18	3.1	170	35	34	W50A	3.1	170	40	9
W18	2.6	85	35	3	W65A	2.6	85	40	7
M15	2.7	55	30	23	MB	2.7	60	35	13
M12	2.7	45	35	1	WB	2.7	60	35	7
M18N	2.7	55	30	17	MN	2.7	45	35	6
W18N	2.7	55	35	9	WN	2.7	45	35	7
W15	2.7	55	35	10	計				408
W12	2.7	45	35	3					
M21A	4.7	300	40	95	OB	2.7	60	-	-
M21AS	3.4	240	35	19	ON	2.7	55	-	-
M45A	3.4	240	35	35					
M60A	3.1	170	35	29					
M75A	2.6	85	40	12					

・優勝設定時間など競技に関する情報は予告なしに変更される可能性があります。当日公式掲示板で確認して下さい。

## 服装と用具に関する注意

- 今大会はナンバーカードを使用します(前1枚)。4本の安全ピンでしっかりと胸に固定して下さい。1本や2本のピンでの取り付けでは出走できません。また一番外側の競技用ウェアに装着し、競技中はいつでも外からよく見えるようにして下さい。**各自で安全ピン等を4本以上ご準備下さい。**忘れた方は会場内本部脇に予備がありますので各自でお持ち下さい。
- 金属ピンの付いた靴の使用は差し支えありません。
- 服装について特に制約はありませんが、肌の露出しない長袖長ズボン、濡れても冷えない合成繊維のシャツなどを推奨します。

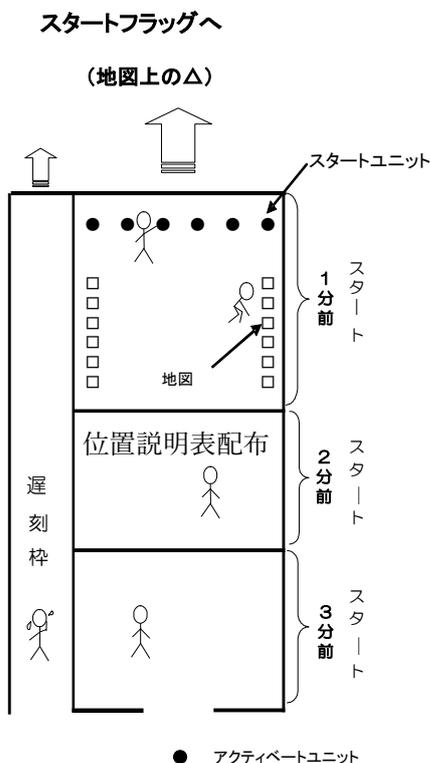
## 競技上の注意事項

- 途中で棄権する場合も、必ずEカードをなんらかの方法でフィニッシュまたは本部へ提出して下さい。絶対に無断で帰宅しないで下さい。無断で帰宅すると行方不明者として捜索の対象となります。
- 他人のEカードが落ちていても拾わないで、目立つようにしておいて下さい。
- 救護が必要な場合は会場に対応します。
- テレイン内には立入禁止のエリアがあります。地図上ではパープルのクロスハッチで表記してあります。現地はテープで囲まれていません。立入禁止区域には立ち入らないで下さい。民家の敷地、耕作地も立入禁止です。立ち入りが判明した競技者は失格とします。
- テレイン内には黒黄色ロープ(トラロープ)が張ってある箇所がありますが、これはオートバイ等の進入防止の為に本大会での通行(通過)を妨げるものではありません。
- テレイン内には一般のハイカーやマウンテンバイクの愛好家がいらっやいます。接触には十分気を付けて下さい。
- スタート地区に給水はありません。コース途中で給水所が一箇所あります。給水所を通過する可能性のあるクラスは、JME、M21A、M21AS、M45A、W21Aですがルートによっては通らない可能性があります。十分給水してからスタート地区に向かって下さい。
- 会場からスタートへの往路、フィニッシュからの帰路、車の通る道路を通行します。車両に十分注意して下さい。
- けが人の救助はすべてに優先されます。
- 何らかのトラブルがあった場合は速やかに巡回中の役員、スタート・フィニッシュ・会場などの役員にお知らせ下さい。

# 競技の流れ

## スタートへ

- ナンバーカードの装着、マスクの着用、E-カード、コンパス、時計を忘れずに。
- 会場から出るところで、ナンバーカード装着、マスクの着用、E-カードの動作チェックを行います。
- 会場からスタート地区までは、途中の中間待機所までは地図による誘導、その先はテープにより誘導します。所用時間は約 30 分(1.6k 登り 60m)です。今回、スタート地区が密にならないように、会場および中間待機所で時間調整して移動するようにお願いします。詳しくは受付脇で配布する地図を参照して下さい。
- 車の通る道路を通行します。安全に十分注意して下さい。
- スタート地区にウォーミングアップができる場所はありません。途中の中間待機所付近で車に注意して行って下さい。



## スタート地区

- スタート枠に入る前に、**アクティベートユニットにE-カードをセットし、ユニットのランプが点滅することを確認**して下さい。万ーランプが点滅しない場合、点滅が弱い場合、点灯のままの場合など異常が感じられるときは速やかに役員に申し出て下さい。予備のE-カードをお渡しします。
- 時刻表示が自分のスタート時刻の3分前(時計は実際の時刻を表示しています)になりましたらスタートゲートに進み、役員にE-カードを提示してチェックを受けてからゲートに入って下さい。名前の呼出しはしません。
- 次のブザーで1つ前の2分前枠に進んで下さい。ここで希望者は各自で位置説明表をお取り下さい。地図に位置説明は印刷されています
- 次のブザーでさらに1つ前の1分前枠に進み、自分のクラスの地図を1枚取って下さい。他のクラスの地図を取ると失格になるので十分注意して下さい。**この時点ではまだ地図は見ないで下さい。**スタート枠最前列のスタートユニットの前に進んで下さい。どのスタートユニットを使用しても構いません。
- マスクはスタートするまで着用して下さい。

## スタート

- スタート 10 秒前のブザーで、E-カードをスタートユニットにはめて下さい。
- スタートのブザーでE-カードをユニットから離し、スタート！
- E-カードをユニットから離すと同時に計時が始まります(リフトアップスタート方式)。
- スタート後、地図上の△までは赤白の誘導テープに従って下さい。誘導テープの終りにあるフラッグが地図上の△です。
- スタート時刻に遅れた競技者は、遅刻枠の役員に申し出て、その指示に従って下さい。タイムは正規のスタート指定時刻より計測し、正規タイムとして扱います。
- スタート閉鎖は 12:30 とし、閉鎖後のスタートは認めません。

## 競 技

- コントロールに到着したらコントロール番号を確認の上、E-カードをユニットにセットして下さい。
- 間違ったコントロールにセットした場合はそのまま次に正しいコントロールにセットすれば OK です。
- 機材の不調で電子的なデータを取得できない場合は、バックアップラベルで完走判定をします。
- バックアップラベルを紛失しても失格にはなりません、上記の判定が不可能なため、失格になる場合があります。

## フィニッシュおよびE-カードの読取り

- 最終コントロールからフィニッシュまでは赤白色の誘導テープに従って下さい。
- パンチングフィニッシュです。フィニッシュでユニットにE-カードをセットした時刻がフィニッシュ時刻となります。フィニッシュにある複数のユニットのどれにセットしてもOKです。
- 競技中にE-カードを紛失した場合には、フィニッシュの係員に申し出て下さい。

- フィニッシュは 14:30 に閉鎖し、以後の計時は行いません。同時にコントロールフラッグの撤収を開始します。すべての競技者は 14:30 までにフィニッシュを通過して下さい。競技途中の競技者も 14:30 のフィニッシュ閉鎖に間に合わないと判断した場合は直ちに競技を中止しフィニッシュに向かって下さい。
- E-カードの読取りはフィニッシュから会場までの途中にある読取り所で行います。読取り所を通らずに帰宅すると行方不明者扱いになりますので厳禁です。万が一、棄権してフィニッシュを通過しない場合は速やかに本部にその旨を申告して下さい。
- フィニッシュから読み取り所までは、フィニッシュ地区に設置した看板により誘導します。読み取り所から会場までは、読み取り所に掲示した地図を参照して移動して下さい。読み取り所に向かう時からマスクの着用をお願いします。
- レンタル E-カードは読み取り所で回収します。なお、計時トラブルがあった場合、個人所有の E-カードを一時お預かりすることがあります。この場合、E-カードは会場の本部でお返します。
- 読み取り所では飲料の配布があります。空き容器はお持ち帰り下さい。
- すべてのクレームは本部備え付けの専用用紙でのみ受け付けます。回答は公式掲示板に掲示します。

## 調査依頼と提訴

競技に関して疑義が生じたときの調査依頼は本部備え付けの所定の用紙で本部に提出してください。調査依頼に対する回答が不服の場合、提訴することができます。回答が出されてから原則 15 分以内に本部備え付けの用紙で提出して下さい。

## 裁定委員

次の方をお願いしました。

- ・吉田 勉 様
- ・酒井 克明 様
- ・宮川 早穂 様

## 成 績

- 感染症対策のため、速報掲示は行いません。「Lap Center」でご確認下さい。  
<https://mulka2.com/lapcenter/index.jsp>
- 成績表、ラップ解析結果は大会ホームページで公開します。  
本大会では成績処理のアプリケーションに的場洋輔氏作成の Mulka 2 を使用しています。  
詳しくは、<http://www2s.biglobe.ne.jp/~matoba/public/olk/index.htm>

## 表 彰

13:30頃からJMEは10位まで、その他のジュニアクラスは3位まで表彰いたします。参加者全員で栄誉を称えましょう。一般クラスおよび新歓クラスの表彰は行いませんが、一般クラスの上位3位まで本部にて商品をお渡しします。JME、JWEの優勝者には長佐古杯が授与されます。

## 販売地図について

申込み時にご注文いただいた方のみ、12時半頃から本部受付にてお渡しします。当日の販売はおこないません。欠席者地図のお渡しは13時頃を予定しています。

## 写真撮影について

主催者が、競技中も撮影をいたします。あらかじめご承知の上、ご参加下さい。これらの写真・映像を、報告書や今後の広報活動に使用場合があります。

## 緊急対応事項

- 大会中止について 荒天等により、参加者の安全を確保できないと判断した場合、大会を中止します。この場合、参加費の返金はありませんのでご了承下さい。  
大会を中止する場合は、多摩オリエンテーリングクラブのホームページ <http://www.orienteering.com/~tama> で午前7時30分頃までにご案内するとともに、交通案内に記載のうち主要な駅に役員を配置してお知らせする予定です。
- けが等の責任・処置 参加者の不注意または故意によって生じたケガ、または第三者に与えた損害は参加者の責任となりますので、十分注意して行動されるようお願いいたします。健康保険証をご持参下さい。主催者は会場で応急処置をいたしますが、それ以上の処置はできません。主催者側でスポーツ傷害保険に加入しています。
- 体調不良時の棄権 体調が思わしくないときの出走はやめましょう。具合がわるくなった場合はレースの途中でもやめる勇気をもって下さい。
- 問合せ先 E-mail : [tamajc@googlegroups.com](mailto:tamajc@googlegroups.com) 可能な限り E-mail をご利用下さい。  
電話:090-5808-4762(菊澤)まで。応答できない場合もありますのでご了承下さい。

## 歴代ジュニアチャンピオン一覧

大会	開催日	地図名	JME 優勝者		JWE 優勝者	
第1回	1978. 4. 2	美根	村越 真	(トータス)	長田 由紀	(東京OL)
第2回	1980. 4. 2	物見塚	宮川 達哉	(早大学院)	松井 忍	(江北高)
第3回	1983. 4. 24	狭山嶺	井上 浩之	(浦和高)	佐藤 恵美	(水戸OL)
第4回	1986. 9. 28	塩船観音	大江 桜麻	(桐朋高)	田島 利佳	(南高麗中)
第5回	1987. 10. 11	青梅坂	鹿島田 浩二	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第6回	1988. 10. 2	塩船観音	永田 芳樹	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第7回	1989. 10. 1	滝山城趾	一瀬 建日	(麻布学園)	志村 聡子	(川和高)
第8回	1991. 1. 20	霞丘陵	諏訪 高典	(麻布学園)	中込 裕子	(国分寺高)
第9回	1992. 1. 19	狭山嶺Ⅱ	加藤 裕	(東農大三高)	金木 愛加	(梅田OLC)
第10回	1993. 1. 17	滝山城趾Ⅱ	石澤 俊崇	(早稲田実業)	酒井 さつき	(オオムラサキ)
第11回	1994. 1. 23	草花丘陵	榎本 和弘	(麻布学園)	酒井 さつき	(練馬区)
第12回	1995. 1. 03	小金井公園	稲田 丈朗	(麻布学園)	石川 綾	(桃山高校)
第13回	1996. 1. 21	七国峠	稲田 丈朗	(麻布学園)	高橋 ひとみ	(東京高専)
第14回	1997. 1. 19	狭山嶺 ver4	玉置 俊光	(桐朋学園)	達富 睦	(亀岡OC)
第15回	1998. 1. 18	草花丘陵	積雪により中止			
第16回	1999. 1. 24	滝山城趾	纓坂 尚	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(新宿高校陸上部)
第17回	2000. 1. 23	今井城趾	山田 高志	(桐朋学園)	参加者なし	
第18回	2001. 1. 21	今井城址	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(小平OLK)
第19回	2002. 1. 20	平井	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 久美	(実践学園高)
第20回	2003. 1. 19	今井城址	柴本 浩児	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第21回	2004. 1. 18	滝山城址	斉藤 翔太	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第22回	2005. 1. 23	平井 2005	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第23回	2006. 1. 22	滝山城址 2006	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第24回	2007. 1. 21	日和田山 2007	宇野 夏樹	(武相OLK)	宮川 早穂	(ES関東C)
第25回	2008. 1. 20	七国峠 2008	山崎 純	(桐朋IK)	藤田 雲母	(岐阜OLC)
第26回	2009. 1. 18	滝山城址 2009	尾崎 弘和	(麻布学園OLK)	宮川 早穂	(ES関東C)
第27回	2010. 1. 24	七国峠 2010	深田 恒	(東海高校)	宮川 早穂	(ES関東C)
第28回	2011. 1. 23	平井 2011	深田 恒	(東海高校)	宮川 早穂	(ES関東C)
第29回	2012. 1. 22	七国峠 2012	角田 貴大	(東海高校)	参加者なし	
第30回	2013. 1. 20	滝山城址 2013	角田 貴大	(東海高校)	山岸 夏希	(公文国際学園)
第31回	2014. 1. 19	七国峠 2014	稲森 剛	(東海高校)	山岸 夏希	(公文国際学園)
第32回	2015. 1. 18	平井 2015	大石 洋輔	(桐朋IK)	宮本 和奏	(京葉OLクラブ)
第33回	2016. 1. 24	滝山城址 2016	大石 洋輔	(桐朋IK)	宮本 和奏	(京葉OLクラブ)
第34回	2017. 1. 22	七国峠 2017	折橋 旺	(麻布学園)	宮本 和奏	(京葉OLクラブ)
第35回	2018. 1. 21	平井 2018	森清 星也	(東海高校)	吉田 菜々子	(都立戸山高校)
第36回	2019. 1. 20	七国峠 2019	寺嶋 謙一郎	(ES関東C)	落合 英那	(OLCルーパー)
第37回	2020. 2. 2	滝山城址	福室 凜	(麻布学園OLK)	落合 英那	(OLCルーパー)
第38回	2021. 4. 18	七国峠 2021	?		?	

## 大会役員

大会会長 菊澤恵三 (多摩オリエンテーリングクラブ会長)  
実行委員長 菊澤恵三  
競技責任者 三野隆志  
コースプランナー 平木達也  
イベントアドバイザー 高橋 厚  
渉外 児玉 拓  
地図作図・編集 浅沼英博  
地図修正調査 浅沼英博 荒井正敏 児玉 拓 山田一善  
プログラム編集 菊澤恵三  
運営役員 (上記以外)  
宇野明子 梅林正治 大町宏志 山田一善 加藤昭次 鈴木清美 藤平正敏 鈴木規弘 松山雅彦 鈴木博実  
菅原 琢 友田賢吾 ヨルク・フェッテル 島田 修 三宅 互 鈴木恒久 昆野 郁 福島義治  
小野賢二 (東京都オリエンテーリング協会) 高村卓 (上尾OLC) 高村陽子 (上尾OLC)

## 長佐古杯について

オリエンティアとして非凡な才能を持ちながら1984年7月に22才の若さで他界した長佐古哲也君は、多摩OLが永遠の課題として持ち続けているジュニア育成の中から育った逸材でありました。第2回大会(1980)では実行委員長もつとめました。中学生で始めたOLは高校・大学と進むに従い着実にエリートランナーとして力をつけていました。しかし東京農工大在学中に発病し、8ヶ月余りの激しい闘病生活の末、ご両親・ご家族・友人・仲間等多くの人たちの願いもむなしく深い悲しみと多くの尽きせぬ思い出を残して突然去ってしまいました。

その訃報は多摩OL・東京農工大OLCほかたくさん仲間たちにとって信じられない事でした。哲也君は世田谷に生まれ、お父上の転勤について札幌、神戸と移り住み、世田谷用賀中・新宿高・東京農工大と進み、OLをこよなく愛しました。いつの時でも一生懸命生きた哲也君の鎮魂を願い、多摩OLジュニアチャンピオン大会に1991年の開催から長佐古杯を設けました。JMEとJWEに与えられるカップは、長佐古家よりOL発展のためにとご寄贈いただいたものを基金として運用、その賞に充当しております。多摩OLでは不世出のエリートランナー哲也君に続くオリエンティアの育成を念じ、質の高い大会を提供してまいります。

ジュニアチャンピオン大会をどうぞよろしくお願い申し上げます。

The logo for Nichirei, featuring a stylized red 'N' on the left and the Japanese characters 'ニチレイ' in a bold, red, sans-serif font to its right.

おいしい瞬間を届けたい

<http://www.nichirei.co.jp>

# OLG OKUMUSASHINO

(Orienteering Goods & Info)

<http://www.OL-SHOP.COM>

OLG奥武蔵野は多摩ジュニアチャンピオン大会を応援します。  
それはオリエンテアとしての基本的な素養が形成される一番大事な年代だからです。  
フィンランドではクラブの大ベテランの選手がマンツーマンの指導をし  
16歳でエリートへの道がほぼ決まります。

日本の指導的オリエンテア集団多摩オリエンテーリングクラブの大会を通して  
世界に羽ばたくジュニア選手が出るのを願望して微力ですが応援させていただきます。

OLG OKUMUSASHINOは、またオリエンテアのニーズに応えるべく  
世界中から新しいOL用品や情報を貪欲な好奇心を持って収集、皆さまに提供します。



# 第38回ジュニアチャンピオン大会 参加者体調申告用紙

- ・当日朝、検温し、体温を事前に記入の上、当日受付に提出して下さい。
- ・平熱を超える発熱(37.5度以上)のある方等、下記①～⑧に該当する方は参加をご遠慮下さい。
- ・申告用紙は、万一、本大会参加者の中から感染者が出た場合に、保健所等に連絡する目的で使用します。この目的以外では使用いたしません。  
また、提出申告書は、大会終了後、1カ月間保存し、その後破棄いたします。

参加 クラス		氏名	
連絡先	住所	〒	
	電話番号		
大会当日の体温		℃	
大会前2週間について、下記事項をチェックしてください			
①平熱を超える発熱		□あり	□なし
②咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状			
③だるさ(けんたい感)、息苦しさ(呼吸困難)			
④嗅覚や味覚の異常			
⑤体が重く感じる、疲れやすい			
⑥新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触			
⑦同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる			
⑧過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触			

ご協力ありがとうございました